

新年のご挨拶

令和7年1月

公益社団法人 日本測量協会

九州支部長 横山 巖



新年のお慶びを申し上げます。

昨年7月に九州支部長に就任いたしました。微力ながら、精一杯勤めさせていただきたいと存じますので、皆様方のご支援のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

なお、九州支部の体制につきましても、私も含め支部役員(10名)の半分が交代し、昨年10月には、支部の新技术センター長も着任しております。

また、既にご案内しておりますが、九州支部が永らくテナントとして入居していたビルの建て替えに伴い、昨年9月には支部事務所が移転いたしました。皆様のご理解・ご協力により、支部の各種事業執行に支障なく移転が出来たこと、改めて御礼申し上げます。

新事務所はJR博多駅より徒歩約15分となりますが、お気軽にお立ち寄りください。

さて、当支部の主要事業である、測量技術者の方々への継続教育につきましては、新年度(令和7年度)は、本部主催の講習会9回に加え、支部主催の講習会23回を計画しております。講習会の開催方法としては、従来の集合対面方式に加え、オンライン方式(リアルタイム配信)、オンデマンド方式、ハイブリッド方式(集合対面とリアルタイム配信の併用)など、多彩な開催方法を取り入れ、多くの方が受講できる受講環境の充実に図ります。

一方、集合対面方式のご要望も強いため、九州各県の測量設計業協会様のご協力を得て「測量・地理空間情報技術者のためのアドバンスセミナー」を毎年2県で開催しており、新年度は長崎県・熊本県で開催する予定です。多くの方のご参加を願っております。

一方、当支部の会員数につきましては、昨年11月末時点で、正会員(個人)1,004名、準会員(学生)122名、特別会員(法人)280社で、一昨年から会員数を概ね維持しております。日本測量協会全体の正会員数が10,819名ですので、当支部はその約1割です。

今後とも、受講環境の充実に伴う新規入会者の増加を促し、支部技術センターが実施する測量機器検定・測量成果検定も含め、支部事業全体において、「会員サービスの向上」「測量業界の発展」「働き方改革」の観点をもって、より効率的な事業活動を実施してまいります。

本年も、国土地理院九州地方測量部の技術指導のもと、支部役員ならびに支部事務局員との緊密な連携を図りつつ、皆様のご期待に応えるべく、支部活動の充実と活性化に努める所存です。改めて皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

会員の皆様のますますのご発展とご活躍を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。